

# 第 2630 地区 多治見西ロータリークラブ



## WEEKLY REPORT



← 長野県 シダレ栗 隅谷洋里写

第 48 期会長テーマ  
**ありがとう 広がる笑顔 奉仕の心**

第 2314 例会 2014 年 1 月 23 日 (木)

1 月は R 理解推進月間

例会日 毎週木曜日  
例会場 産業文化センター  
事務局 多治見市新町 1-23  
産業文化センター 4F  
TEL 0572-25-5100 FAX 0572-25-5101  
Eメール n-rc@joy.ocn.ne.jp  
HP <http://tajiminishi.jimdo.com/>  
会長 伊藤義弘 幹事 齋藤明

### 本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング **それこそロータリー  
四つのテスト**

会長挨拶

出席・スマイル報告

委員会報告

その他報告

幹事報告



卓話者紹介

嶋内龍男君

卓 話

岐阜県東濃保健所生活衛生課長

杉山達哉様

「最近の食品衛生事情について」

点 鐘

### 卓話者ご紹介

杉山達哉様

生年月日 : 昭和 31 年 1 月 15 日 58 歳

現 所 属 : 岐阜県東濃保健所

役 職 : 生活衛生課長

出 生 地 : 岐阜市

昭和 53 年 3 月 北里大学畜産学部獣医学科 卒業

昭和 53 年 4 月 獣医師免許 取得

昭和 53 年 5 月 岐阜県職員として採用

大垣食肉検査所 (現在 : 岐阜県食肉検査所)

を皮切りに県内の保健所に勤務し、現在に

至るこの間のうち、昭和 61 年 4 月から昭和

63 年 3 月、及び平成 5 年 4 月から平成

7 年 3 月まで 多治見保健所に勤務する。

保健所勤務では、主に食品衛生業務に従事

来週 (1 月 30 日) の卓話

石垣智康ガバナーエレクト

「国際協議会の報告」

## 着信書類

- 東日本震災復興基金日本委員会より  
東日本の震災復興に対するプロジェクト  
への支援の再開。復興につながるプロジェクト  
の申請のお願い。
- 台風 30 号によるフィリピン被災地への義援  
金について・・・2630 地区は 3,226,000 円を  
ガバナー事務所より立替えて送金いたしま  
した。
- 地区事務所より ガバナー月信掲載記事協  
力のお願い。

## 他クラブ例会変更のお知らせ

土岐中央 RC→1 月 27 日 (月) 点鐘 18:30

夜間例会「キャビン」

土岐 RC→1 月 28 日 (火) 点鐘 12:30

移動例会「CAFÉ BIG CABIN」

多治見リバーサイド RC→1 月 28 日 (火) 点鐘 12:45

移動例会「オースタット国際ホテル」

瑞浪 RC→1 月 31 日 (金) 点鐘 12:30

ランチ例会「ミュージアム中山道」

## 先週の記録

### ◆ 出席報告

会員数 38 名 免除者 5 名 出席義務者 33 名

出席者	欠席者	出席率
29 名	6 名	82.85%

上半期出席率 84.22%

7 月	83.05	10 月	83.82
8 月	84.32	11 月	82.51
9 月	82.00	12 月	89.65

### ◆ スマイル報告

投函者 19 名 金額 19,000 円

## 委員会報告

会員増強委員会より

新会員候補者リストを配布いたしました。

候補者と連絡のとれる方、とれた方は事務局へ  
提出下さい。下半期 1 名増を目標に頑張ってい  
きたいと思えます。会員全員のご協力よろしく  
お願いします。

## 第 48 期上半期 決算報告

会計 加知康之君

## 第 49 期委員会構成発表

会長エレクト山田正史君



## 石垣智康ガバナーエレクトからのメール

私はアメリカのサンディエゴで開催されてい  
る国際協議会に出席しています。RI ゲイリー C.  
K. ホアン (黄基光) 次期会長から次の通り、新  
年度の RI テーマが発表されましたのでお知らせ  
します。

### 「ロータリーに輝きを」

各クラブにおかれましてはこのテーマを念頭に  
次年度の方針を準備されるようお願い致します。

## 下半期各種分担金・寄付金送金依頼について

- ① ガバナー事務所分担金 ¥1150 × 会員数
- ② ガバナー月信 ¥500 × 会員数
- ③ 地区資金 ¥5100 × 会員数
- ④ 米山奨学普通寄付金 ¥1500 × 会員数
- ⑤ ロータリーの友 ¥1260 × 会員数
- ⑥ R I 分担金 \$26 × 会員数

## 今後の予定

1 月 30 日 卓 話 R 情報担当

石垣智康ガバナーエレクト

「国際協議会の報告」

2 月 6 日 定例理事会 11:30 3F 特別会議室

卓 話 R アクト・新世代担当

伊藤正雄君 「人口の話」

2 月 13 日 卓 話 米山奨学担当

鈴木康俊様 (元会員)



## 1 月はロータリー理解推進月間

ロータリーの目的は、意義のある事業の基盤とし  
て奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。  
具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第 1 知り合いを広めることよって奉仕の機  
会とすること。
- 第 2 職業上の高い理論基準を保ち、役立つ仕事  
はすべて価値あるものとして認識し、社会  
に奉仕する機会としてロータリアン各自  
の職業を高潔なものにすること。
- 第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、ま  
た事業及び社会生活において、日々、奉仕  
の理念を実践すること。
- 第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界のネ  
ットワークを通じて、国際理解、親善、平  
和を推進すること。